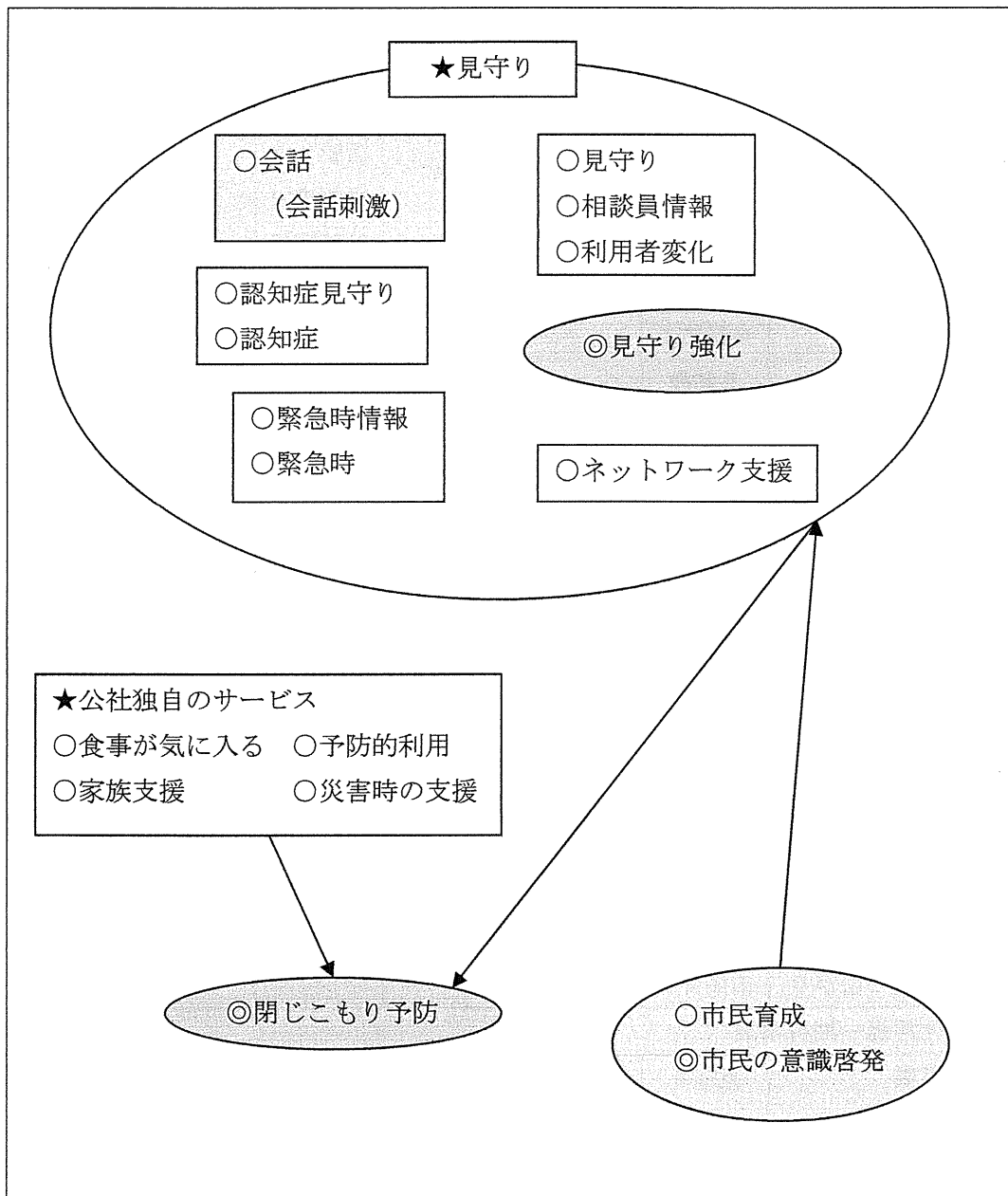


表 2-84. 人材育成の認識の総合表

|            | ニーズ要因    | 配食理解    | 公社体験    | 公社評価                         | キャリア要因 | 属性       |
|------------|----------|---------|---------|------------------------------|--------|----------|
| 全体         | 配食ケース    |         | 試食      | 配食認識<br>活動全体<br>民間違い<br>相対評価 |        |          |
| ●配食理解      |          |         |         |                              |        |          |
| 食事効果       | 会話による刺激  |         |         |                              |        |          |
| 食事課題       |          |         |         |                              |        |          |
| ●公社認識      |          |         |         |                              |        |          |
| 配食認識       | 理念       | 相談      | 手作り     | 安否                           | ボランティア |          |
| 活動全体認識     | 気に入る     | 認知症見守り  | 利用者変化   | 家族支援                         | 相談員情報  | ネットワーク支援 |
|            | 緊急時利用者情報 | 予防的利用   |         |                              |        |          |
| ●公社評価－相対評価 |          |         |         |                              |        |          |
| 食の提供       |          |         |         |                              |        |          |
| 見守り・安否確認   | 会話       | 見守り     | 認知症     | 緊急時                          | 災害時    |          |
| 介護者支援      |          |         |         |                              |        |          |
| 使い勝手等      |          |         |         |                              |        |          |
| 地域住民つながり   | 市民育成     |         |         |                              |        |          |
| ●公社評価－期待事業 |          |         |         |                              |        |          |
| 期待事業       | 見守り強化    | 市民の意識啓発 | 閉じこもり予防 |                              |        |          |



(注1) ( ) カッコの中は、配食評価の内容 配食効果 ( ) 配食課題 (▽ )

(注2) ◎は、「今後、公社が行うべき事業」

図2-4 人材育成貢献に関する相互関係図

## 8. 多様な食の提供主体の相対評価

### 1) 職種毎の主体別評価

表2-85では、行政、公社、民間、訪問介護を対象として、最適と選ばれた比率を示し、包括とケアマネの違いについては、ウィルコクソンの順位和検定を用いた。選択肢の中には、「不明」が含まれていたが、不明および、未回答、複数回答など不適切な回答も含め欠損値として扱い、比率を出す際に、省いた。表2-84では、先の結果から、1位~4位までの提供主体名を示し、各主体の食の支援がどのような場面でどのように評価されているのかを示した。

#### (1) 公社の評価

公社の評価が最も高い分野は、「地域住民とのつながり」である。住民による調理配達を行っているのは、公社独自の特徴であり、「⑳住民相互の助け合いのしくみ」「㉑福祉に関心をもち、参加する市民を育てる」の両設問の一位は、「公社」である。

次いで、公社の評価が高い分野の一つは「食の提供」である。③「添加物が少ない手作りの食事」は、包括もケアマネも公社を第一位としている。①「おいしいと評判」では、包括が一番に公社をあげている。

「配達時に会話を心がけてくれる」では、ケアマネは「公社」を第一位としている。包括は「行政」に次いで2番目に選択している。同様に、「必要があれば食卓まで運ぶ」においても、ケアマネは「公社」を第1位としている。包括は「行政」に次いで2番目に選択している。

表2-86で順番をみると、公社は1位

が9個、2位が22個、3位が10個、4位が1個であった。公社が2番目に選ばれている項目は、公社の中でも、全体の数値の中でも最も多い。自由記述で、公社は、「行政と民間のよい面の両面を備えている」との指摘がみられたが、それを数値の上で裏付けているといえる。公社の最大の課題は、ここでも4位の最下位に唯一選ばれているのが、「経済的に余裕がなくても利用できる」であり、一食の価格も相対的に高く、会費もあるので、利用しにくいことが指摘されている。これは、自由記述でも多くの指摘がなされていた点である。

#### (2) 行政の評価

包括、ケアマネの両職種が第一位としているのは、「⑭経済的に余裕がなくても利用」である。行政補助があり、1食500円で利用できる公的配食に対して、経済面からの評価が行われている。

また、包括は、「行政」への評価が高い。「見守り・安否確認」分野の全ての設問「④配達時の会話」「⑤一人暮らしで見守りが必要」「⑥認知症で一人の時間が長い」「⑦利用者変化の即日連絡」「⑧緊急時、救急対応等につなぐ」「⑨緊急時の利用者状況問い合わせ」「⑩地震など災害時、安否確認」において、「行政」を第一位としている。「使い勝手・価格・配達方法」分野の「⑲必要があれば、食卓まで運ぶ」では、第一位に「行政」を選択している。

行政の順位は、1位が11個、2位は11個、3位が17個、4位が3個である。最下位の課題としてあげられているのが、「①おいしいと評判」「⑩介護家族の

軽減」「⑩短期の利用」である。行政配食は、食事を作れる同居者がいる場合は、利用できない、という条件があるので、「介護家族の軽減」に該当しない。また、包括職員の訪問調査や市役所の担当者のチェックを経て、利用となるので、決定までに一定の時間がかかり、行政側のニーズ判定に基づいて提供食数が決められるので「短期の利用」には、不向きである。「おいしさ」については、そうはいえないという現場の判断が示されている。

### (3) 民間の評価

包括、ケアマネの両職種が「民間」を高く評価しているのが、「使い勝手・価格・配達方法」分野である。「⑭すぐに利用したい」「⑯短期の利用」「⑰不在時でも受け取り可能」「⑱細かい届け方の指定に応じる」が第一位である。さらに、「介護者支援」分野でも、「⑫介護者の食事も提供できる」を両職種が一位としている。民間配食の使い勝手の良さが高く評価されている。

民間の順位は、1位が11個、2位が2個、3位が10個、4位が19個と、適した分野とそうでない分野に大きく分かれることが示されている。得意でない分野は、「見守り・安否確認」分野である。「④配達時に会話を心がけてくれる」「⑤一人暮らしで見守りが必要」「⑥認知症で一人の時間が長い」「⑦利用者変化の即日連絡」「⑧緊急時、救急対応等につなぐ」「⑨緊急時の利用者状況問い合わせ」「⑩地震など災害時、安否確認」については、現状では不向きな分野であることがわかる。

### (4) 訪問介護の評価

包括、ケアマネの両職種が共に高く評価しているのが、「⑬食事介助しやすい食事内容」である。その人のための調理を行うので、個別対応が十分行えることが高く評価されている。訪問介護への評価は、ケアマネに高い。ケアマネが訪問介護を第一位にしているのは、「食の提供」分野では「①おいしいと評判」「②食べ続けることができる」であり、「見守り・安否確認」では、「⑤一人暮らしで見守りが必要」「⑥認知症で一人の時間が長い」「⑦利用者変化の即日連絡」「⑧緊急時、救急対応等につなぐ」「⑨緊急時の利用者状況問い合わせ」「⑩地震など災害時、安否確認」である。「介護者支援」分野でも「⑪介護家族の軽減」を第一位としている。

訪問の順位は、1位が11個、2位が12個、3位が9個、4位が10個である。内容によって向き不向きがあるが、信頼の高い食の支援として専門職から評価されていることがわかる。不向きな分野では、「⑰不在でも受け取ることができ」「⑱細かい届け方の指示に応じる」「⑩必要があれば、食卓まで運ぶ」の設問が含まれており、配食サービスではないので、該当しない。「⑫介護者の食事は提供できない」これは、介護保険の利用条件が反映している。「①おいしいと評判」では、包括では、最下位とされているのに対し、ケアマネでは、1位なので、両職種の「訪問介護」への評価の違いが端的に示されている。

### (5) まとめ

このように全体的にみて、包括は「行

政」の評価が高いのに対して、ケアマネは「訪問介護」の評価が高い。行政配食は、食事を作れる同居者がいる場合は、利用できない。ケアマネは、要介護の利用者を主な対象としており、介護度が重いことから、独居世帯での在宅継続は困難で、介護者と同居している世帯が少なくない。従って、家族の条件から公的配食を利用できる世帯は限られ、利用できる対象は限られる。その結果、要介護のクライアントに対しては、訪問介護の家事援助、および見守りに関しては公的サービスにかわるものとして、公社の配食サービスを利用している。また、利用のしやすさだけでなく、手作りへの評価が高いこともあるのではないと思われる。民間は、見守り、安否確認分野では評価が低い、使い勝手の分野では、評価が高い。一方、公社配食は、行政サービスの条件には該当しないが、見守りの必要なクライアントには適している。また、「⑩体調不良による短期の利用」「⑪不在でも受け取ることができる」「⑫細かい届け方の指示に応じる」「⑬必要があれば食卓まで運ぶ」といった使い勝手においても、民間に次いで評価が高い。従って、「行政と民間のよい所の両面を備えている」という指摘は、調査結果からも公社の特徴を言い表していることがわかる。

## 2) 要因分析

### (1) 属性、キャリア要因、ニーズ要因

公社に関する相対評価に関連する要因として、属性では、職種と公社の職務体験のみがあげられていた。職種では、

ケアマネからの総体評価が、10%水準で、包括の職員よりも高かった。さらに、公社の勤務体験をもつ専門職程、相対評価の項目数は高いことが示された。その一方で、現職種の職務年数、保健福祉の勤務歴、年齢階級、性による違いは、認められなかった。

### (2) 配食理解要因

食事サービス全般に関する評価やサービス担当状況においては、「食事効果」のみに有意差が認められ、食事効果の評価の高い専門職群に公社の相対評価の項目数も多いことが示された。食事課題への評価や担当ケース数、配食サービスケース数、ケアプランへの導入については、有意差が認められなかった。

### (3) 公社体験要因

「公社サービス利用」において、有意差がみられ、利用している群程、公社の相対評価の項目数も多いことが示された。「公社職員」「公社協力会員講演会参加体験」「紹介体験」「ケース共有体験」(10%水準)においても有意差がみられ、体験のある群程、公社の相対評価の項目数も多いことが示された。その一方で、試食体験、やりづら体験において、有意差は認められなかった。

### (4) 公社評価要因

公社活動の評価については、「公社配食の認識」を除く全ての項目において有意な差がみられ、評価の高い群程、公社の相対評価の項目数も多いことが示された。「公社活動全体」と「民間との違い認識」においては、0.1%の高い水準で有意差が認められている。人材育成機関としての評価においては、10%水準で

有意差が認められている。

「今後、公社が取り組むべき事業」いわゆる「期待」においては、0.1%の高い水準で有意差が認められ、期待度が高い群において、公社の相対評価の項目数も多いことが示されている。

#### (5) まとめ

相対評価が高い回答者の特徴は、食事効果の評価数が多いこと、公社配食を利用していること、紹介体験、ケース共有体験、公社の職員および協力会員等の直接体験があることがあげられる。試食体験に有意差はみられない。試食体験がなくとも、配食への理解が高く、公社配食の利用と結び付くと高い相対評価に結び付くことが示されている。さらに、ケアマネに評価が高いことも特徴である。

公社配食評価も概ね連動して高い。公社活動全体の評価数、民間との違い認識があり、今後公社が力を入れるべき事業数が相対的に非常に高い。

表 2-85. 職種別にみた多様な食の提供主体の最適な食の支援分野の比率

|                      |            | 行政           | 公社           | 民間           | 訪問介護             |
|----------------------|------------|--------------|--------------|--------------|------------------|
| <b>●食の提供</b>         |            |              |              |              |                  |
| ①「おいしい」と評判           | 包括<br>ケアマネ | 13.3<br>2.6  | 40.0<br>28.9 | 36.7<br>26.3 | 10.0<br>42.1 **  |
| ②食べ続けることができる         | 包括<br>ケアマネ | 24.5<br>23.1 | 24.1<br>23.1 | 17.2<br>10.3 | 24.1<br>43.6     |
| ③添加物の少ない手作りの食事       | 包括<br>ケアマネ | 11.5<br>6.8  | 73.1<br>56.8 | 3.8<br>6.8   | 11.5<br>29.5 +   |
| <b>●見守り・安否確認</b>     |            |              |              |              |                  |
| ④配達時に会話を心がけてくれる      | 包括<br>ケアマネ | 40.0<br>20.5 | 30.0<br>43.2 | 13.3<br>6.8  | 16.7<br>29.5     |
| ⑤一人暮らしで見守りが必要        | 包括<br>ケアマネ | 68.6<br>26.3 | 8.6<br>28.1  | 2.9<br>1.8   | 20.0<br>43.9 *** |
| ⑥認知症で一人の時間が長い        | 包括<br>ケアマネ | 51.5<br>9.4  | 6.1<br>22.6  | 3.0<br>1.9   | 39.4<br>66.0 **  |
| ⑦利用者変化の即日連絡          | 包括<br>ケアマネ | 45.9<br>17.0 | 16.2<br>18.9 | 0.0<br>3.8   | 37.8<br>60.4 **  |
| ⑧緊急時、救急対応等につなぐ       | 包括<br>ケアマネ | 74.3<br>20.8 | 5.7<br>22.6  | 0.0<br>1.9   | 20.0<br>54.7 *** |
| ⑨緊急時の利用者状況問い合わせ      | 包括<br>ケアマネ | 58.8<br>12.5 | 2.9<br>22.9  | 0.0<br>2.1   | 38.2<br>62.5 **  |
| ⑩地震など災害時、安否確認        | 包括<br>ケアマネ | 50.0<br>24.4 | 4.2<br>24.4  | 4.2<br>2.2   | 41.7<br>48.9     |
| <b>●介護者支援</b>        |            |              |              |              |                  |
| ⑪介護家族の軽減             | 包括<br>ケアマネ | 12.9<br>19.1 | 22.6<br>19.1 | 41.9<br>25.5 | 22.6<br>36.2     |
| ⑫介護者の食事も提供できる        | 包括<br>ケアマネ | 2.6<br>4.3   | 10.5<br>21.3 | 86.8<br>70.2 | 0.0<br>4.3       |
| ⑬食事介助しやすい食事内容        | 包括<br>ケアマネ | 33.3<br>17.4 | 16.7<br>19.6 | 12.5<br>15.2 | 37.5<br>47.8     |
| <b>●使い勝手・価格・配達方法</b> |            |              |              |              |                  |
| ⑭経済的に余裕がなくても利用       | 包括<br>ケアマネ | 71.4<br>64.6 | 2.9<br>20.8  | 8.6<br>0.0   | 17.1<br>14.6     |
| ⑮すぐに利用したい            | 包括<br>ケアマネ | 2.6<br>0.0   | 0.0<br>10.0  | 97.4<br>86.0 | 0.0<br>0.0       |
| ⑯体調不良による比較的短期の利用     | 包括<br>ケアマネ | 0.0<br>0.0   | 5.0<br>9.4   | 95.0<br>83.0 | 0.0<br>7.5       |
| ⑰不在でも受け取ることができる      | 包括<br>ケアマネ | 2.5<br>4.3   | 0.0<br>30.4  | 97.5<br>63.0 | 0.0<br>2.2 **    |
| ⑱細かい届け方の指定に応じる       | 包括<br>ケアマネ | 18.8<br>7.1  | 21.9<br>38.1 | 59.4<br>50.0 | 0.0<br>4.8       |
| ⑲ 必要があれば、食卓まで運ぶ      | 包括<br>ケアマネ | 72.2<br>29.2 | 16.7<br>41.7 | 11.1<br>22.9 | 0.0<br>6.3 ***   |
| <b>●地域住民とのつながり</b>   |            |              |              |              |                  |
| ⑳住民相互の助け合いのしくみ       | 包括<br>ケアマネ | 14.3<br>11.8 | 82.9<br>84.3 | 2.9<br>2.0   | 0.0<br>2.0       |
| 21 福祉に関心・参加する市民を育成   | 包括<br>ケアマネ | 9.7<br>12.8  | 83.9<br>83.0 | 6.5<br>2.1   | 0.0<br>2.1       |

注 1) 検定はウィルコクソンの順位和検定である。+; <.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01, \*\*\*;P<.001

注 2) 「わからない」及び無回答、複数回答は、全て欠損値として省いた。

注 3) 各設問毎に、最も高い比率の提供主体に黄色のマーカーをつけた。

表 2-86. 職種別にみた多様な食の提供主体の最適な食の支援分野の順位

|                      |            | 1位       | 2位             | 3位             | 4位       |
|----------------------|------------|----------|----------------|----------------|----------|
| <b>●食の提供</b>         |            |          |                |                |          |
| ①「おいしい」と評判           | 包括<br>ケアマネ | 公社<br>訪問 | 民間<br>公社       | 行政<br>民間       | 訪問<br>行政 |
| ②食べ続けることができる         | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>訪問 | 公社・訪問<br>公社・行政 | 民間<br>民間       |          |
| ③添加物の少ない手作りの食事       | 包括<br>ケアマネ | 公社<br>公社 | 行政・訪問<br>訪問    | 民間<br>行政・民間    |          |
| <b>●見守り・安否確認</b>     |            |          |                |                |          |
| ④配達時に会話を心がけてくれる      | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>公社 | 公社<br>訪問       | 訪問<br>行政       | 民間<br>民間 |
| ⑤一人暮らしで見守りが必要        | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>訪問 | 訪問<br>公社       | 公社<br>行政       | 民間<br>民間 |
| ⑥認知症で一人の時間が長い        | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>訪問 | 訪問<br>公社       | 公社<br>行政       | 民間<br>民間 |
| ⑦利用者変化の即日連絡          | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>訪問 | 訪問<br>公社       | 公社<br>行政       | 民間<br>民間 |
| ⑧緊急時、救急対応等につなぐ       | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>訪問 | 訪問<br>公社       | 公社<br>行政       | 民間<br>民間 |
| ⑨緊急時の利用者状況問い合わせ      | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>訪問 | 訪問<br>公社       | 公社<br>行政       | 民間<br>民間 |
| ⑩地震など災害時、安否確認        | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>訪問 | 訪問<br>公社       | 公社・民間<br>公社・行政 | 民間       |
| <b>●介護者支援</b>        |            |          |                |                |          |
| ⑪介護家族の軽減             | 包括<br>ケアマネ | 民間<br>訪問 | 公社・訪問<br>民間    | 行政<br>公社・行政    |          |
| ⑫介護者の食事も提供できる        | 包括<br>ケアマネ | 民間<br>民間 | 公社<br>公社       | 行政<br>行政・訪問    | 訪問       |
| ⑬食事介助しやすい食事内容        | 包括<br>ケアマネ | 訪問<br>訪問 | 行政<br>公社       | 公社<br>行政       | 民間<br>民間 |
| <b>●使い勝手・価格・配達方法</b> |            |          |                |                |          |
| ⑭経済的に余裕がなくても利用       | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>行政 | 訪問<br>公社       | 民間<br>訪問       | 公社<br>民間 |
| ⑮すぐに利用したい            | 包括<br>ケアマネ | 民間<br>民間 | 行政<br>公社       | 公社・訪問<br>行政・訪問 |          |
| ⑯体調不良による比較的短期の利用     | 包括<br>ケアマネ | 民間<br>民間 | 公社<br>公社       | 行政・訪問<br>訪問    | 行政       |
| ⑰不在でも受け取ることができる      | 包括<br>ケアマネ | 民間<br>民間 | 行政<br>公社       | 公社・訪問<br>行政    | 訪問       |
| ⑱細かい届け方の指定に応じる       | 包括<br>ケアマネ | 民間<br>民間 | 公社<br>公社       | 行政<br>行政       | 訪問<br>訪問 |
| ⑲ 必要があれば、食卓まで運ぶ      | 包括<br>ケアマネ | 行政<br>公社 | 公社<br>行政       | 民間<br>民間       | 訪問<br>訪問 |
| <b>●地域住民とのつながり</b>   |            |          |                |                |          |
| ⑳住民相互の助け合いのしくみ       | 包括<br>ケアマネ | 公社<br>公社 | 行政<br>行政       | 民間<br>民間       | 訪問<br>訪問 |
| 21 福祉に関心・参加する市民を育成   | 包括<br>ケアマネ | 公社<br>公社 | 行政<br>行政       | 民間<br>民間       | 訪問<br>訪問 |

注 1) 検定はウィルコクソンの順位検定である。+; <.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01,\*\*\*;P<.001

注 2) 「わからない」及び無回答、複数回答は、全て欠損値として省いた。

注 3) 各設問毎に、最も高い比率の提供主体に黄色のマーカーをつけた。



表 2-87. 会社に対する相対評価に関連する要因

| 項目         | カテゴリ        | 活動のうち認知している項目数 |     |
|------------|-------------|----------------|-----|
| 担当ケース数     | 多い (26人以上)  | 4.64           |     |
|            | 少ない (25人以下) | 4.49           |     |
| 配食ケース数     | 多い (4人以上)   | 4.59           |     |
|            | 少ない (3人以下)  | 4.53           |     |
| ケアプランへの導入  | 導入している      | 4.93           |     |
|            | 導入していない     | 3.75           |     |
| 食事効果       | 高い (5個以上)   | 5.47           | *   |
|            | 低い (4個以下)   | 3.49           |     |
| 食事課題       | 多い (2個以上)   | 4.83           |     |
|            | 少ない (1個以下)  | 4.33           |     |
| 公社配食利用     | 利用          | 5.41           | *   |
|            | 未利用         | 3.77           |     |
| 公社の職員体験    | あり          | 6.87           | *   |
|            | なし          | 4.16           |     |
| 協力会員講演体験   | あり          | 7.18           | *   |
|            | なし          | 4.24           |     |
| 試食体験       | あり          | 4.83           |     |
|            | なし          | 4.06           |     |
| 紹介体験       | あり          | 7.06           | *   |
|            | なし          | 5.83           |     |
| ケース共有体験    | あり          | 5.73           | +   |
|            | なし          | 4.03           |     |
| やりづらい体験    | あり          | 2.38           |     |
|            | なし          | 5.00           |     |
| 公社配食の認識    | 高い (7個以上)   | 5.11           |     |
|            | 低い (6個以下)   | 3.59           |     |
| 公社活動全体     | 高い (6個以上)   | 5.81           | *** |
|            | 低い (5個以下)   | 2.81           |     |
| 民間との違い認識   | あり          | 5.56           | *** |
|            | なし          | 2.30           |     |
| 人材育成機関への評価 | 評価          | 5.05           | +   |
|            | 評価しない       | 3.05           |     |
| 公社への期待度    | 高い (4個以上)   | 5.62           | *** |
|            | 低い (3個以下)   | 3.41           |     |
| 職種         | 包括          | 3.61           | +   |
|            | ケアマネ        | 5.20           |     |
| 現職種の職務年数   | 1年未満        | 5.25           |     |
|            | 1年以上3年未満    | 4.57           |     |
|            | 3年以上        | 4.32           |     |
| 保健福祉の勤務歴   | 10年未満       | 5.03           |     |
|            | 10年以上       | 3.82           |     |
| 年齢階級       | 39歳以下       | 3.92           |     |
|            | 40歳台        | 3.44           |     |
|            | 50歳以上       | 5.15           |     |
| 性          | 男性          | 4.23           |     |
|            | 女性          | 4.53           |     |
|            |             | 4.56           |     |

注1) クロス表は、当該項目のみに欠損値をもっているケースを除外している。

注2) 検定は要因が2値の場合 t 検定、3値以上の場合には分散分析である。+:P<.10, \*:P<.05, \*\*:P<.01, \*\*\*:P<.001

## 9. 「今後、公社が力を入れるべき事業」

### 1) 職種別分析

「今後、調布ゆうあい福祉公社が、力を入れるべき事業」については、表2-85に示されるように、包括とケアマネでは、公社への期待度が異なることが示されている。総じてケアマネからの期待度が大きい。統計的にも有意差が確認されているのは、①サービス内容の強化(1%水準)、②見守り強化(5%水準)、⑦研修機関(1%水準)であり、この3項目は、全てケアマネの選択比率が包括を上回っている。包括の回答が、ケアマネよ

りも高かった項目は、④ボランティア育成(58.5%)である。また、両者の回答率がほぼ同じだったのは、③柔軟な福祉相談であり、両職種の5割強が期待を表明していた。また、⑧災害時の食の支援拠点については、包括56.1%、ケアマネ60.7%と、こちらも6割前後の期待が示されている。

表2-102に示される自由意見からは、①サービス提供を通じたボランティア育成の強化、②柔軟な対応、③広報活動の強化といった、今後耳を傾けるべき有益な指摘がなされている。

表2-88. 調布ゆうあい福祉公社が、今後力を入れるべき事業(複数回答) (%)

| 項目  | 包括   | ケアマネ | 全体   |    |
|---|------|------|------|----|
| 1. 質を維持しコストを下げた配食サービス、家事援助の質の向上というサービス提供内容の強化 | 36.6 | 65.6 | 53.9 | ** |
| 2. 配食サービスでの安否確認等の実施による地域の見守り支援の強化             | 41.5 | 63.9 | 54.9 | *  |
| 3. 公的制度に縛られず、利用者ニーズを尊重し、かつ世帯を対象とした柔軟な福祉相談     | 53.7 | 54.1 | 53.9 |    |
| 4. 配食サービスの配達や調理、家事援助等をとおしたボランティアの発掘・育成と活用     | 58.5 | 55.7 | 56.9 |    |
| 5. 講演会等を市民向けに行うことで、保健医療福祉分野の市民への情報提供と意識啓発     | 31.7 | 45.9 | 40.2 |    |
| 6. 配食サービスと相談機能を活用し、栄養改善が必要で閉じこもりの介護予防対象者の支援   | 31.7 | 41.0 | 37.3 |    |
| 7. 調布市の地域包括支援センターやケアマネージャー等の相談事業関係者の研修機関      | 14.6 | 39.3 | 29.4 | ** |
| 8. 災害時の食の支援拠点                                 | 56.1 | 60.7 | 58.8 |    |

注1) 検定は $\chi^2$ 検定である。+; <.10, \*; P<.05, \*\*; P<.01

### 2) 要因分析

#### (1) 属性、キャリア要因、ニーズ要因

公社に関する「今後、公社が取り組むべき事業」(以下、期待事業)に関連する要因として、属性とキャリア要因では、職種と性のみがあげられていた。職種では、ケアマネからの総体評価が、包括の職員よりも高かった。男性よりも女性の

方が期待事業の数が多かった。現職種の職務年数、保健福祉の勤務歴、年齢による違いは、認められなかった。またニーズ要因では、「配食ケース数」の多い群で、10%水準ではあるが期待事業の数が多かった。

#### (2) 配食理解要因

「食事効果」で関連性がみられた。効

果数の多い場合に、期待事業数も多い結果となっている。

### (3) 公社体験要因

「公社配食利用」「職員体験」「協力会員講演会体験」において、有意差がみられた。利用している群および体験している群程、期待事業の数が多かった。職員と協力会員等で有意差がみられたことは、当初の予想どおりであった。一方で、「試食体験」「紹介体験」「ケース共有体験」「やりづらい体験」では有意差が認められなかった。

### (4) 公社評価要因

公社活動の評価については、「民間との違い認識」と「相対評価」(10%水準)で有意差がみられ、評価の高い群程、期待事業の数が多かった。一方で、「公社配食の認識」「公社活動全体」「人材育成機関への評価」においては、有意差が認められなかった。

## 3) 個々の設問における要因分析

「期待事業」を構成する各設問毎に関連項目との関連を検討した。有意差の項目数が多くみられた設問の順に結果を示す。

### (1) 見守り

「配食サービスでの安否確認等の実施による地域の見守り支援の強化」については、22項目中11の項目で有意差がみられ、最も項目数が多かった。この項目を選択した人は、全体で54.9%であり、半数以上を占めている。ケースの対応状況を示すニーズ要因分野では、有意差はみられない。配食理解分野では、10%の有意水準であるが、食事効果への評価項

目が多い。公社体験分野では、公社配食を実際に利用している人ほど(10%の有意水準)、公社協力会員講演体験をもっている人ほど見守りに期待していた。その一方で、「紹介体験」の「ない」人程、不満体験のない人程、「見守り」選択者の比率が高いという結果をえた。表2-53に示されているように「不満体験」と「紹介体験」とは連動し、公社に利用者を紹介された人に「不満体験」を持っていることから、このような結果がえられたと推察される。公社評価分野では、全体認識の高い人ほど、民間との違いを認識する人ほど、人材育成機関として評価している人ほど、相対評価の高い人ほど、見守りに期待している。キャリア要因分野では、職種による違いがみられ、ケアマネが包括の職員よりも見守りに期待していた。属性分野では、高年齢者程、見守りに期待していた。

総合的にみると、見守りへの期待が高い人は、配食効果への理解が高く、公社配食を実際に利用したり、協力会員講演体験をもつなど公社の配食サービスに直接かかわる機会をもっており、ケアマネ、高年齢者であることが特徴である。

### (2) 市民への意識啓発

「講演会等を市民向けに行うことで、保健医療福祉分野の市民への情報提供と意識啓発」を期待事業として選択した人は、全体の40.2%であり、半数に満たない。ニーズ要因分野では、10%の有意水準ではあるが、ケアプランに配食サービスを導入している人ほど市民への意識啓発への期待が高い。配食理解分野では、食事効果への評価項目の多い人ほど

市民への意識啓発の期待が高い。公社体験分野では、職員体験のある人ほど市民への意識啓発への期待が高い。公社評価分野では、配食認識数が多く、活動全体認識数も多く、民間との違い認識をもち、相対評価の高い人ほど、市民への意識啓発への期待が高い。キャリア要因分野および属性分野では、有意差のみられる項目は存在しない。

総合的にみると、市民への意識啓発への期待は、配食効果への理解が高く、ケアプランに配食サービスを導入し、職員体験等を通して直接公社の活動について知る機会をもち、公社への知識が豊富で評価が高い専門職に高いといえる。

### (3) ボランティア育成

「配食サービスの配達や調理、家事援助等をとおしたボランティアの発掘・育成と活用」を「今後、力を入れるべき事業」として選択した人は、全体の56.9%であり、半数以上を占めている。この設問の選択者の特徴は、ニーズ要因分野では、10%の有意水準ではあるが、ケアプランに配食サービスを導入していること、配食理解分野では、食事効果への評価項目の多いこと、公社体験分野では、職員体験があること、試食体験のあることがあげられる。

公社評価分野では、配食認識数の多いことがあげられ、公社に対する知識が豊富であることがわかる。キャリア要因分野では有意差のみられる項目は存在しないが、属性分野では女性があげられる。

総合的にみると、ボランティア育成への期待は、配食効果への理解が高く、ケアプランに配食サービスを導入し、試食、

職員体験を通して直接公社の配食について知る機会をもち、公社への知識も豊富な女性専門職に高いことがわかる。

### (4) 福祉相談

「公的制度に縛られず、利用者ニーズを尊重し、かつ世帯を対象とした柔軟な福祉相談」を選択した人は、全体の53.9%であり、半数以上の人々が期待している。ニーズ要因分野では、配食ケースを多く持っていること、配食理解分野では、食事効果への評価項目の多いこと、公社体験分野では、職員体験のあること、紹介体験およびケース共有体験のあることが特徴としてあげられる。

公社評価分野では、配食認識数の多いことのみがあげられている。キャリア要因分野および属性分野では、有意差のみられる項目は存在しない。

総合的にみると、配食サービスを利用しているクライアントを多く持ち、食事サービスへの理解が高く、実際に公社から利用者を紹介されたりケースを共有する体験を持っている人が、公社の相談機能の高さを実感し、「福祉相談」への期待を高めている様子が伺える。また、職種を超えた期待でもある。

### (5) 内容強化

「質を維持しコストを下げた配食サービス、家事援助の質の向上というサービス提供内容の強化」を選択した人は、全体の53.9%であり、半数以上の人々が期待している。選択者と関連のみられる要因は、ニーズ要因分野および配食理解分野では、統計的に違いのみられる項目は存在しない。公社体験分野では10%水準ではあるが、試食体験があること、公社評

価では、公社への相対評価が高いこと、キャリア要因では、ケアマネであること、属性では、有意差が10%水準ではあるが、高年齢者であること、女性であることがあげられていた。

総合的にみると、公社の試食体験を通して、公社配食の相対評価を高めている。特にケアマネージャーを中心に、高年齢で女性の専門職から「内容強化」が期待されていることがわかる。

#### (6) 介護予防

「配食サービスと相談機能を活用し、栄養改善が必要で閉じこもりの介護予防対象者の支援」を選択した人は、全体の37.3%であり、全体比率では高いとはいえない。選択者と関連のみられる要因は、ニーズ要因分野では、10%水準であるが、担当ケース数が少ないこと、配食ケース数が少ないことがあげられる。担当ケース数が多いと丁寧な対応が難しくなることを示唆している。食事理解分野では、食事効果の評価項目の多いこと、公社体験分野では、協力会員講演会の体験のあることがあげられる。公社評価分野においては、民間との違いと人材育成機関としての評価が高いことがあげられる。キャリア要因・属性分野においての有意差はみられない。

総合的にみると、食事サービスと公社の両者に対して理解が深い専門職が、この「介護予防」への取り組みに期待していることが推察される。また、担当ケースや配食サービス利用ケースの少ないことも特徴であり、多い場合は丁寧な対応が難しいということを示唆しているものと思われる。

#### (7) 専門職研修

「調布市の地域包括支援センターやケアマネージャー等の相談事業関係者の研修機関」を選択した人は、全体の29.4%であり、低い値である。選択者と関連のみられる要因は、食事理解分野では、食事効果における評価項目数の多いこと、公社体験分野では、協力会員講演体験のあること、公社評価分野においては、公社の民間との違い認識をしていること、公社の相対評価が高いこと、キャリア要因では、ケアマネであることがあげられている。包括の相談員は都道府県レベルで多くの研修が提供されており、研修環境が充実しているという実態が反映しているものと推察される。ニーズ要因分野および属性分野での有意差はみられない。

#### (8) 災害時の食の拠点

「災害時の食の支援拠点」については、有意差がみられたのは、「公社活動全体認識」の一項目のみである。この項目を選択した人は、全体で58.8%であり、全ての選択肢の中で最も高い比率を示している。ニーズ要因や配食理解、公社体験、キャリア要因、属性にかかわらず、災害時の食の対応について、多くの人たちが望んでいることが示されている。

#### (9) まとめ

全体の特徴は、ケアマネであること、配食の利用者が多いこと、配食効果の評価数が多いこと、公社配食を利用していること、公社の職員や協力会員であったことがあげられている。

個別の内容では、①ケアマネに期待されている事業として、「内容強化」（高年

齢の女性)、「見守り」(配食効果の評価数が多い、高年齢者)、「専門職研修」(配食効果の評価数が多い)があげられる。②「担当数、配食利用者数が少なく、協力会員等の体験があり、配食効果数が多い」回答者に期待されている事業は「低栄養閉じこもりの人への介護予防」である。①と②の「見守り」「専門職研修」「介

護予防」は、協力会員等体験が共通点である。③「配食効果数が多く、職員体験あり」の回答者に期待されている事業として、「市民啓発」「ボランティア育成」(女性)「柔軟な福祉相談」があげられる。④他との関係はなく期待されている事業として、災害時の食の拠点があげられていた。

表2-89. 公社期待事業の総合表

|                                   | ニーズ要因        | 配食理解 | 公社体験                         | 公社評価                         | キャリア要因 | 属性        |
|-----------------------------------|--------------|------|------------------------------|------------------------------|--------|-----------|
| 全体                                | 配食ケース        | 効果   | 公社配食<br>職員<br>協力会員           | 民間違い<br>相対評価                 | ケアマネ   | 女性        |
| <b>●ケアマネに期待</b>                   |              |      |                              |                              |        |           |
| 内容強化 53.9%                        | —            | —    | 試食                           | 相対評価                         | ケアマネ   | 高年齢<br>女性 |
| 見守り 54.9%                         | —            | 効果   | 配食利用<br>協力会員<br>紹介-<br>不満体験- | 活動全体<br>民間違い<br>人材育成<br>相対評価 | ケアマネ   | 高年齢       |
| 専門職研修<br>29.4%                    | —            | 効果   | 協力会員                         | 民間違い<br>相対評価                 | ケアマネ   | —         |
| <b>●担当数、配食数が少ない、協力会員。配食効果数が多い</b> |              |      |                              |                              |        |           |
| 介護予防 37.3%                        | 担当数-<br>配食数- | 効果   | 協力会員                         | 民間違い<br>人材育成                 | —      | —         |
| <b>●配食効果数が多く、職員体験あり</b>           |              |      |                              |                              |        |           |
| 市民啓発 40.2%                        | プラン導入        | 効果   | 職員                           | 配食認識<br>活動全体<br>民間違い<br>相対評価 | —      | —         |
| ボランティア育成<br>56.9%                 | プラン導入        | 効果   | 職員<br>試食                     | 配食認識                         | —      | 女性        |
| 柔軟な福祉相談<br>53.9%                  | 配食数          | 効果   | 職員<br>紹介<br>ケース共有            | 配食認識                         | —      | —         |
| <b>●活動全体のみの評価が高い、他との関連性はみられない</b> |              |      |                              |                              |        |           |
| 災害拠点 58.8%                        | —            | —    | —                            | 活動全体                         | —      | —         |

注1) マイナスで有意差の見られる項目に黄色の付箋をつけている。

表 2-90. 「会社が今後、行うべき事業」(期待事業) に関連する要因

| 項目         | カテゴリ      | 活動のうち認知している項目数 |     |
|------------|-----------|----------------|-----|
| 担当ケース数     | 多い(26人以上) | 3.72           |     |
|            | 少い(25人以下) | 3.96           |     |
| 配食ケース数     | 多い(4人以上)  | 4.36           | +   |
|            | 少い(3人以下)  | 3.49           |     |
| ケアプランへの導入  | 導入している    | 4.07           |     |
|            | 導入していない   | 3.38           |     |
| 食事効果       | 高い(5個以上)  | 4.45           | **  |
|            | 低い(4個以下)  | 3.15           |     |
| 食事課題       | 多い(2個以上)  | 3.74           |     |
|            | 少い(1個以下)  | 3.95           |     |
| 公社配食利用     | 利用        | 4.39           | *   |
|            | 未利用       | 3.42           |     |
| 公社での職員体験   | あり        | 5.18           | *   |
|            | なし        | 3.69           |     |
| 協力会員講演体験   | あり        | 5.13           | *   |
|            | なし        | 3.63           |     |
| 試食体験       | あり        | 4.43           |     |
|            | なし        | 3.67           |     |
| 紹介体験       | あり        | 3.79           |     |
|            | なし        | 3.98           |     |
| ケース共有体験    | あり        | 3.98           |     |
|            | なし        | 3.84           |     |
| やりづらい体験    | あり        | 3.75           |     |
|            | なし        | 4.10           |     |
| 公社配食の認識    | 高い(7個以上)  | 4.13           |     |
|            | 低い(6個以下)  | 3.45           |     |
| 公社活動全体     | 高い(6個以上)  | 4.34           |     |
|            | 低い(5個以下)  | 3.84           |     |
| 民間との違い認識   | あり        | 4.33           | *** |
|            | なし        | 2.85           |     |
| 人材育成機関への評価 | 評価        | 4.09           |     |
|            | 評価しない     | 3.26           |     |
| 相対評価       | 高い(5個以上)  | 4.32           | +   |
|            | 低い(4個以下)  | 3.54           |     |
| 職種         | 包括        | 3.24           | *   |
|            | ケアマネ      | 4.26           |     |
| 現職種の職務年数   | 1年未満      | 4.20           |     |
|            | 1年以上3年未満  | 3.30           |     |
|            | 3年以上      | 3.95           |     |
| 保健福祉の勤務歴   | 10年未満     | 3.92           |     |
|            | 10年以上     | 3.74           |     |
| 年齢階級       | 39歳以下     | 3.17           |     |
|            | 40歳台      | 3.78           |     |
|            | 50歳以上     | 4.15           |     |
| 性          | 男性        | 2.69           | *   |
|            | 女性        | 4.02           |     |
|            |           | 3.85           |     |

注1) クロス表は、当該項目のみに欠損値をもっているケースを除外している。

注2) 検定は要因が2値の場合 t 検定、3値以上の場合は分散分析である。+;P<.10, \*;P<.05,

\*\*;P<.01, \*\*\*;<.001

表2-91. 公社への期待「1. サービス提供内容の強化」を形成する要因

| 項目        | カテゴリ       | 認識ありの<br>比率 注2) | 認識あり、なし項目<br>数やケース数 注3) |
|-----------|------------|-----------------|-------------------------|
| 担当ケース数    | 多い(26人以上)  | 48.9            | 20.11                   |
|           | 少ない(25人以下) | 58.2            | 24.30                   |
| 配食ケース数    | 多い(4人以上)   | 54.5            | 3.45                    |
|           | 少ない(3人以下)  | 54.4            | 3.78                    |
| ケアプランへの導入 | 導入している     | 52.9            | —                       |
|           | 導入していない    | 56.3            | —                       |
| 食事効果      | 高い(5個以上)   | 60.0            | 5.09                    |
|           | 低い(4個以下)   | 46.9            | 4.60                    |
| 食事課題      | 多い(2個以上)   | 48.9            | 1.51                    |
|           | 少ない(1個以下)  | 58.2            | 1.70                    |
| 公社配食利用    | 利用         | 53.7            | —                       |
|           | 未利用        | 53.3            | —                       |
| 公社での職員体験  | あり         | 73.3            | —                       |
|           | なし         | 50.6            | —                       |
| 協力会員講演体験  | あり         | 72.7            | —                       |
|           | なし         | 51.6            | —                       |
| 試食体験      | あり         | 66.7            | +                       |
|           | なし         | 47.1            | —                       |
| 紹介体験      | あり         | 47.1            | —                       |
|           | なし         | 56.9            | —                       |
| ケース共有体験   | あり         | 53.2            | —                       |
|           | なし         | 56.8            | —                       |
| やりづらい体験   | あり         | 50.0            | —                       |
|           | なし         | 54.9            | —                       |
| 公社配食の認識   | 高い(7個以上)   | 58.6            | 6.58                    |
|           | 低い(6個以下)   | 44.8            | 5.85                    |
| 公社活動全体    | 高い(6個以上)   | 56.3            | 5.47                    |
|           | 低い(5個以下)   | 50.0            | 4.80                    |
| 民間との違い認識  | 評価         | 59.7            | —                       |
|           | 評価しない      | 40.7            | —                       |
| 人材育成機関と認識 | 評価         | 52.5            | —                       |
|           | 評価しない      | 63.2            | —                       |
| 相対評価      | 高い(5個以上)   | 53.7            | 5.44 *                  |
|           | 低い(4個以下)   | 54.1            | 3.53                    |
| 職種        | 包括         | 36.6            | **                      |
|           | ケアマネ       | 65.6            | —                       |
| 現職種の職務年数  | 1年未満       | 55.0            | —                       |
|           | 1年以上3年未満   | 34.8            | —                       |
|           | 3年以上       | 61.0            | —                       |
| 保健福祉の勤務歴  | 10年未満      | 56.4            | —                       |
|           | 10年以上      | 51.9            | —                       |
| 年齢階級      | 39歳以下      | 45.8            | +                       |
|           | 40歳台       | 33.3            | —                       |
|           | 50歳以上      | 63.3            | —                       |
| 性         | 男性         | 15.4            | **                      |
|           | 女性         | 60.2            | —                       |

注1) クロス表は、当該項目のみに欠損値をもっているケースを除外している。

注2) 検定は $\chi^2$ 検定である。+: <.10, \*: <.05, \*\*: <.01, \*\*\*, <.001, P <.001

注3) 検定はt検定である。+: <.10, \*: <.05, \*\*: <.01, \*\*\*, <.001, P <.001



表2-92. 公社への期待「2. 地域の見守り強化」を形成する要因

| 項目        | カテゴリ       | 認識ありの<br>比率 注2) | 認識あり、なし項目<br>数やケース数 注3) |
|-----------|------------|-----------------|-------------------------|
| 担当ケース数    | 多い(26人以上)  | 48.9            | 21.04                   |
|           | 少ない(25人以下) | 60.0            | 23.26                   |
| 配食ケース数    | 多い(4人以上)   | 77.2            | 3.55                    |
|           | 少ない(3人以下)  | 57.9            | 3.67                    |
| ケアプランへの導入 | 導入している     | 54.3            | —                       |
|           | 導入していない    | 56.3            | —                       |
| 食事効果      | 高い(5個以上)   | 61.8            | 5.21 +                  |
|           | 低い(4個以下)   | 46.8            | 4.43                    |
| 食事課題      | 多い(2個以上)   | 57.4            | 1.59                    |
|           | 少ない(1個以下)  | 52.7            | 1.61                    |
| 公社配食利用    | 利用         | 73.2 **         | —                       |
|           | 未利用        | 41.7            | —                       |
| 公社での職員体験  | あり         | 60.0            | —                       |
|           | なし         | 54.0            | —                       |
| 協力会員講演体験  | あり         | 81.8 +          | —                       |
|           | なし         | 51.6            | —                       |
| 試食体験      | あり         | 53.3            | —                       |
|           | なし         | 57.1            | —                       |
| 紹介体験      | あり         | 38.2 **         | —                       |
|           | なし         | 66.2            | —                       |
| ケース共有体験   | あり         | 53.2            | —                       |
|           | なし         | 59.5            | —                       |
| やりづらい体験   | あり         | 25.0 +          | —                       |
|           | なし         | 59.8            | —                       |
| 公社配食の認識   | 高い(7個以上)   | 58.6            | 6.38                    |
|           | 低い(6個以下)   | 48.3            | 6.09                    |
| 公社活動全体    | 高い(6個以上)   | 65.6            | 5.97 **                 |
|           | 低い(5個以下)   | 43.8            | 4.17                    |
| 民間との違い認識  | 評価         | 63.9 **         | —                       |
|           | 評価しない      | 33.3            | —                       |
| 人材育成機関と認識 | 評価         | 61.3 *          | —                       |
|           | 評価しない      | 31.6            | —                       |
| 相対評価      | 高い(5個以上)   | 75.6 **         | 6.00 ***                |
|           | 低い(4個以下)   | 41.0            | 2.80                    |
| 職種        | 包括         | 41.5 *          | —                       |
|           | ケアマネ       | 63.9            | —                       |
| 現職種の職務年数  | 1年未満       | 65.0            | —                       |
|           | 1年以上3年未満   | 52.2            | —                       |
|           | 3年以上       | 52.5            | —                       |
| 保健福祉の勤務歴  | 10年未満      | 56.4            | —                       |
|           | 10年以上      | 51.9            | —                       |
| 年齢階級      | 39歳以下      | 25.0 **         | —                       |
|           | 40歳台       | 61.1            | —                       |
|           | 50歳以上      | 65.0            | —                       |
| 性         | 男性         | 46.2            | —                       |
|           | 女性         | 55.7            | —                       |

注1) クロス表は、当該項目のみに欠損値をもっているケースを除外している。

注2) 検定は $\chi^2$ 検定である。+; <.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01,\*\*\*, ,\*\*\*; P <.001

注3) 検定はt検定である。+;P<.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01,\*\*\*; P <.001

表2-93. 公社への期待「3. 柔軟な福祉相談」を形成する要因

| 項目        | カテゴリ      | 認識ありの<br>比率 注2) | 認識あり、なし項目<br>数やケース数 注3) |
|-----------|-----------|-----------------|-------------------------|
| 担当ケース数    | 多い(26人以上) | 61.7            | 23.00                   |
|           | 少い(25人以下) | 47.3            | 20.91                   |
| 配食ケース数    | 多い(4人以上)  | 68.2 **         | 4.02                    |
|           | 少い(3人以下)  | 42.1            | 3.13                    |
| ケアプランへの導入 | 導入している    | 60.0            | —                       |
|           | 導入していない   | 40.6            | —                       |
| 食事効果      | 高い(5個以上)  | 63.6 *          | 5.45 **                 |
|           | 低い(4個以下)  | 42.6            | 4.17                    |
| 食事課題      | 多い(2個以上)  | 55.3            | 1.51                    |
|           | 少い(1個以下)  | 52.7            | 1.70                    |
| 公社配食利用    | 利用        | 61.0            | —                       |
|           | 未利用       | 48.3            | —                       |
| 公社での職員体験  | あり        | 86.7 **         | —                       |
|           | なし        | 48.3            | —                       |
| 協力会員講演体験  | あり        | 54.5            | —                       |
|           | なし        | 53.8            | —                       |
| 試食体験      | あり        | 66.7            | —                       |
|           | なし        | 50.0            | —                       |
| 紹介体験      | あり        | 67.6 +          | —                       |
|           | なし        | 47.7            | —                       |
| ケース共有体験   | あり        | 62.9 *          | —                       |
|           | なし        | 40.5            | —                       |
| やりづらい体験   | あり        | 50.0            | —                       |
|           | なし        | 58.5            | —                       |
| 公社配食の認識   | 高い(7個以上)  | 60.0            | 6.60 +                  |
|           | 低い(6個以下)  | 41.4            | 5.83                    |
| 公社活動全体    | 高い(6個以上)  | 65.6            | 5.41                    |
|           | 低い(5個以下)  | 62.5            | 4.70                    |
| 民間との違い認識  | 評価        | 58.3            | —                       |
|           | 評価しない     | 44.4            | —                       |
| 人材育成機関と認識 | 評価        | 53.8            | —                       |
|           | 評価しない     | 57.9            | —                       |
| 相対評価      | 高い(5個以上)  | 51.2            | 4.62                    |
|           | 低い(4個以下)  | 55.7            | 4.49                    |
| 職種        | 包括        | 53.7            | —                       |
|           | ケアマネ      | 54.1            | —                       |
| 現職種の職務年数  | 1年未満      | 60.0            | —                       |
|           | 1年以上3年未満  | 39.1            | —                       |
|           | 3年以上      | 57.6            | —                       |
| 保健福祉の勤務歴  | 10年未満     | 48.7            | —                       |
|           | 10年以上     | 55.6            | —                       |
| 年齢階級      | 39歳以下     | 58.3            | —                       |
|           | 40歳台      | 72.2            | —                       |
|           | 50歳以上     | 46.7            | —                       |
| 性         | 男性        | 46.2            | —                       |
|           | 女性        | 54.5            | —                       |

注1) クロス表は、当該項目のみに欠損値をもっているケースを除外している。

注2) 検定は $\chi^2$ 検定である。+: <.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01,\*\*\*, ,\*\*\*; P.<.001

注3) 検定はt検定である。+:P<.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01,\*\*\*; P.<.001

表2-94. 公社への期待「4. ボランティアの育成」を形成する要因

| 項目        | カテゴリ       | 認識ありの<br>比率 注2) | 認識あり、なし項目<br>数やケース数 注3) |     |
|-----------|------------|-----------------|-------------------------|-----|
| 担当ケース数    | 多い(26人以上)  | 57.4            | 21.98                   |     |
|           | 少ない(25人以下) | 56.4            | 22.11                   |     |
| 配食ケース数    | 多い(4人以上)   | 65.9            | 3.69                    |     |
|           | 少ない(3人以下)  | 50.9            | 3.49                    |     |
| ケアプランへの導入 | 導入している     | 62.9            | —                       | +   |
|           | 導入していない    | 43.8            | —                       |     |
| 食事効果      | 高い(5個以上)   | 65.5            | 5.33                    | + * |
|           | 低い(4個以下)   | 46.8            | 4.25                    |     |
| 食事課題      | 多い(2個以上)   | 53.2            | 1.52                    |     |
|           | 少ない(1個以下)  | 60.0            | 1.70                    |     |
| 公社配食利用    | 利用         | 61.0            | —                       |     |
|           | 未利用        | 53.3            | —                       |     |
| 公社での職員体験  | あり         | 93.3            | —                       | **  |
|           | なし         | 50.6            | —                       |     |
| 協力会員講演体験  | あり         | 54.5            | —                       |     |
|           | なし         | 57.1            | —                       |     |
| 試食体験      | あり         | 76.7            | —                       | *   |
|           | なし         | 50.0            | —                       |     |
| 紹介体験      | あり         | 64.7            | —                       |     |
|           | なし         | 55.4            | —                       |     |
| ケース共有体験   | あり         | 62.9            | —                       |     |
|           | なし         | 51.4            | —                       |     |
| やりづらい体験   | あり         | 62.5            | —                       |     |
|           | なし         | 63.4            | —                       |     |
| 公社配食の認識   | 高い(7個以上)   | 61.4            | 6.66                    | *   |
|           | 低い(6個以下)   | 51.7            | 5.70                    |     |
| 公社活動全体    | 高い(6個以上)   | 68.8            | 5.44                    |     |
|           | 低い(5個以下)   | 59.4            | 4.65                    |     |
| 民間との違い認識  | 評価         | 62.5            | —                       |     |
|           | 評価しない      | 48.1            | —                       |     |
| 人材育成機関と認識 | 評価         | 61.3            | —                       |     |
|           | 評価しない      | 47.4            | —                       |     |
| 相対評価      | 高い(5個以上)   | 61.0            | 5.09                    |     |
|           | 低い(4個以下)   | 61.0            | 3.86                    |     |
| 職種        | 包括         | 58.5            | —                       |     |
|           | ケアマネ       | 55.7            | —                       |     |
| 現職種の職務年数  | 1年未満       | 55.0            | —                       |     |
|           | 1年以上3年未満   | 52.2            | —                       |     |
|           | 3年以上       | 59.3            | —                       |     |
| 保健福祉の勤務歴  | 10年未満      | 59.0            | —                       |     |
|           | 10年以上      | 57.4            | —                       |     |
| 年齢階級      | 39歳以下      | 58.3            | —                       |     |
|           | 40歳台       | 50.0            | —                       |     |
|           | 50歳以上      | 58.3            | —                       |     |
| 性         | 男性         | 23.1            | —                       | *   |
|           | 女性         | 62.5            | —                       |     |

注1) クロス表は、当該項目のみに欠損値をもっているケースを除外している。

注2) 検定は $\chi^2$ 検定である。+; <.10, \*; <.05, \*\*; <.01, \*\*\*, , \*\*\*; P <.001

注3) 検定はt検定である。+; <.10, \*; <.05, \*\*; <.01, \*\*\*, P <.001

表2-95. 公社への期待「5. 市民への情報提供・意識啓発」を形成する要因

| 項目        | カテゴリ       | 認識ありの<br>比率 注2) | 認識あり、なし項目<br>数やケース数 注3) |
|-----------|------------|-----------------|-------------------------|
| 担当ケース数    | 多い(26人以上)  | 42.6            | 22.39                   |
|           | 少ない(25人以下) | 38.2            | 21.80                   |
| 配食ケース数    | 多い(4人以上)   | 50.0            | 3.68                    |
|           | 少ない(3人以下)  | 33.3            | 3.55                    |
| ケアプランへの導入 | 導入している     | 44.3 +          | —                       |
|           | 導入していない    | 31.3            | —                       |
| 食事効果      | 高い(5個以上)   | 47.3 +          | 5.51 *                  |
|           | 低い(4個以下)   | 31.9            | 4.43                    |
| 食事課題      | 多い(2個以上)   | 38.3            | 1.54                    |
|           | 少ない(1個以下)  | 41.8            | 1.64                    |
| 公社配食利用    | 利用         | 41.5            | —                       |
|           | 未利用        | 38.3            | —                       |
| 公社での職員体験  | あり         | 73.3 **         | —                       |
|           | なし         | 34.5            | —                       |
| 協力会員講演体験  | あり         | 54.5            | —                       |
|           | なし         | 38.5            | —                       |
| 試食体験      | あり         | 53.3            | —                       |
|           | なし         | 35.7            | —                       |
| 紹介体験      | あり         | 44.1            | —                       |
|           | なし         | 40.0            | —                       |
| ケース共有体験   | あり         | 43.2            | —                       |
|           | なし         | 40.3            | —                       |
| やりづらい体験   | あり         | 37.5            | —                       |
|           | なし         | 42.7            | —                       |
| 公社配食の認識   | 高い(7個以上)   | 44.3            | 6.83 *                  |
|           | 低い(6個以下)   | 34.5            | 5.85                    |
| 公社活動全体    | 高い(6個以上)   | 56.3 *          | 6.00 *                  |
|           | 低い(5個以下)   | 28.1            | 4.54                    |
| 民間との違い認識  | 評価         | 48.6 *          | —                       |
|           | 評価しない      | 22.2            | —                       |
| 人材育成機関と認識 | 評価         | 45.0            | —                       |
|           | 評価しない      | 26.3            | —                       |
| 相対評価      | 高い(5個以上)   | 46.3            | 5.78 *                  |
|           | 低い(4個以下)   | 36.1            | 3.74                    |
| 職種        | 包括         | 31.7            | —                       |
|           | ケアマネ       | 45.9            | —                       |
| 現職種の職務年数  | 1年未満       | 40.0            | —                       |
|           | 1年以上3年未満   | 30.4            | —                       |
|           | 3年以上       | 44.1            | —                       |
| 保健福祉の勤務歴  | 10年未満      | 41.0            | —                       |
|           | 10年以上      | 40.7            | —                       |
| 年齢階級      | 39歳以下      | 29.2            | —                       |
|           | 40歳台       | 55.6            | —                       |
|           | 50歳以上      | 40.0            | —                       |
| 性         | 男性         | 38.5            | —                       |
|           | 女性         | 40.9            | —                       |

注1) クロス表は、当該項目のみに欠損値をもっているケースを除外している。

注2) 検定は $\chi^2$ 検定である。+; <.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01,\*\*\*, ,\*\*\*; P <.001

注3) 検定はt検定である。+;P<.10, \*;P<.05, \*\*;P<.01,\*\*\*; P <.001